

(searched reference  
not applied)**APPLICATION FORM FOR POSTAL TRANSFER EQUIPPED WITH  
POSTCARD**

Patent Number: JP4016394  
Publication date: 1992-01-21  
Inventor(s): NAGASAKI TATSUYA  
Applicant(s):: TATSUYA NAGASAKI  
Requested Patent: ☐ JP4016394  
Application Number: JP19900121815 19900510  
Priority Number(s):  
IPC Classification: B42D15/02  
EC Classification:  
Equivalents:

**Abstract**

**PURPOSE:** To inform a payment money receiver of a payer, a payment amount, a date of payment, and a purpose of remittance quickly at low rates by a method wherein among a series of an application form for postal transfer, a postcard is used as a postal transfer payment money receipt.

**CONSTITUTION:** Among a series of a postal transfer application form in which a payment receiving post office sealing column 9, a payment amount entry column 10, a payment destination account number entry column 11, a payment destination account member name entry column 12, a payer residence name entry column 13, a payment commission entry column 14, and a remark column 17 are respectively printed on a payment advice slip 4, a payment slip 5, a payment money receiving slip 6, and a postal transfer payment money receipt 7, the postal transfer payment money receipt 7 is printed on the rear face of a postcard. The postcard 2 of which on payment receiving post office date sealing column 9 a receipt seal for verifying receiving date was sealed at a receiving post office, is mailed from the paid post office to a payment money receiver, will reach the payment money receiver in 2-3 days, and can inform the payment money receiver of the payer, the payment amount, the date of payment, and the purpose of remittance.

Data supplied from the esp@cenet database - 12

TOP

## ⑫ 公開特許公報(A) 平4-16394

⑬ Int. Cl.<sup>3</sup>

B 42 D 15/02

識別記号

5 0 1 Z  
5 0 1 A

庁内整理番号

6548-2C  
6548-2C

⑭ 公開 平成4年(1992)1月21日

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全3頁)

⑮ 発明の名称 ハガキ付き郵便振替払込用紙

⑯ 特 願 平2-121815

⑰ 出 願 平2(1990)5月10日

⑱ 発 明 者 長 崎 達 也 愛知県名古屋市昭和区台町2丁目4番地の1 第1小川荘  
 ⑲ 出 願 人 長 崎 達 也 愛知県名古屋市昭和区台町2丁目4番地の1 第1小川荘

## 明 細 書

1. 発明の名称 ハガキ付き郵便振替払込用紙

2. 特許請求の範囲

1. 郵便振替払込用紙の郵便振替払込金受領証をハガキにした、ハガキ付き郵便振替払込用紙。

3. 発明の詳細な説明

(産業上の利用分野)

この発明は、郵便局で扱っている郵便振替制度の払込みを利用して金銭を送金するときにもちいられる郵便振替払込用紙の郵便振替払込金受領証をハガキにした、ハガキ付き郵便振替払込用紙に関するものである。

(従来の技術)

郵便局で取り扱っている郵便振替制度の払込みを利用して郵便局から金銭を送金をするときに、従来は、第3図のように、郵便振替払込用紙(16)の払込先口座加入者名記入欄(12)に送金受取人名を、払込先口座番号記入欄(11)に送金先口座番号

を、払込金額記入欄(10)に送金金額を、払込人住所氏名記入欄(13)に払込み人名を、それぞれ払込通知票(4)と払込票(5)と払込金受入票(6)と郵便振替払込金受領証(7)に記入して、送金する金を添えて郵便局の窓口へ出して、郵便局から払込受付郵便局日附捺印記入欄(9)に受付郵便局と受付日を証明する受領印を捺印した郵便振替払込金受領証(7)を交付してもらい、送金していた。

(発明が解決しようとする課題)

この郵便振替払込用紙による送金は、送金料金が安くて確実な送金方法だが、以下のような欠点があった。

(イ) 通常払込みによる送金では、払込みを受付けた郵便局は払込通知票(4)と払込票(5)を郵送して貯金事務センターへ送り、その貯金事務センターで払込み先口座に入金の手続きをしてから、払込み先の払込口座加入者に払込通知票(4)を郵送して口座に入金があったことを通知していた。したがって、払込先口座加入者は払込み

人から入金のお知らせを受けるのに6日から7日の日数を要していた。

- (ロ) 払込み金を払込先口座にその日のうちに入金できる電信払込みという方法もあるが、これは通常払込みと比較すると、払込み料金が通常払込み料金の2倍から4倍ぐらいかかり高額であった。

またこの方式では、入金された金額の内容を知らせる払込通知票(4)が郵送され払込み金受取人に通知されるのが、2日から3日の日数を要していた。

- (ハ) (イ)と(ロ)の問題を解決するために払込み金受取人に、入金の実状を早く安く通知するため、郵便振替払込金受領証(7)を封筒に入れて払込み金受取人に郵送する方法をとるなど、手間であった。

(課題を解決するための手段)

払込受付郵便局日附捺印欄(9)と払込金額記入欄(10)と払込先口座番号記入欄(11)と払込先口座加入者名記入欄(12)と払込人住所氏名記入欄(13)と

ったハガキ(2)は、払込みをした郵便局から払込金受取人に郵送され2日から3日の日数で払込金受取人に着き、払込金受取人に払込み人と払込み金額と払込み年月日と送金目的を知らせることができる。

(実施例)

以下、本発明の実施例を第1図～第2図にもとづいて説明する。

第1図は、ハガキ付き郵便振替払込用紙(1)の表面図で、払込受付郵便局日附捺印欄(9)と払込金額記入欄(10)と払込先口座番号記入欄(11)と払込先口座加入者名記入欄(12)と払込人住所氏名記入欄(13)と払込手数料金記入欄(14)と備考欄(17)をそれぞれ払込通知票(4)と払込票(5)と払込金受入票(6)と郵便振替払込金受領証(7)印刷した一連の郵便振替払込用紙のうち、郵便振替払込金受領証(7)をハガキ(2)の裏面に印刷したものである。

第2図は、ハガキ付き郵便振替払込用紙(1)の裏面図で、ハガキ(2)に郵便番号記入欄(18)を印刷して払込通知票(4)に通信欄(15)を印刷したものであ

る。払込手数料金記入欄(14)と備考欄(17)を、それぞれ払込通知票(4)と払込票(5)と払込金受入票(6)と郵便振替払込金受領証(7)の各票に印刷した一連の郵便振替払込用紙のうち、郵便振替払込金受領証(7)をハガキ(2)にする。

本発明は、以上の構成よりなるハガキ付き郵便振替払込用紙(1)である。

(作用)

払込先口座加入者名記入欄(12)に送金受取人姓名を、払込先口座番号記入欄(11)に送金先口座番号を、払込金額記入欄(10)に送金金額を、払込人住所氏名記入欄(13)に払込み人姓名をそれぞれ払込通知票(4)と払込票(5)と払込金受入票(6)とハガキ(2)の郵便振替払込金受領証(7)に記入して、ハガキ(2)にあて先である払込金受取人住所氏名を書き込こんで41円切手を貼る。

そしてこのハガキ付き郵便振替払込用紙(1)に現金または小切手を添えて郵便局の窓口へ出す。

郵便局から払込受付郵便局日附捺印欄(9)に受付郵便局と受付日を証明する受領印を捺印してもら

る。

そして各票の切りはなしを容易にするためにミシン野(3)をいれてある。

(発明の効果)

郵便局から郵便払込みによって送金するとき、払込受付郵便局日附捺印欄(9)に受付郵便局と受付日を証明する受領印を捺印してもらった郵便振替払込金受領証(7)であるハガキ(2)に41円切手を貼り払込みをした郵便局から払込金受取人に郵送することによって、払込金受取人に払込み人と払込み金額と払込み年月日と送金目的を、低料金で早く知らせることができる。

#### 4. 図面の簡単な説明

第1図は本発明の表面図

第2図は本発明の裏面図

第3図は従来を示す表面図

(1)はハガキ付き郵便振替払込用紙

(2)はハガキ (3)はミシン野 (4)は払込通知票

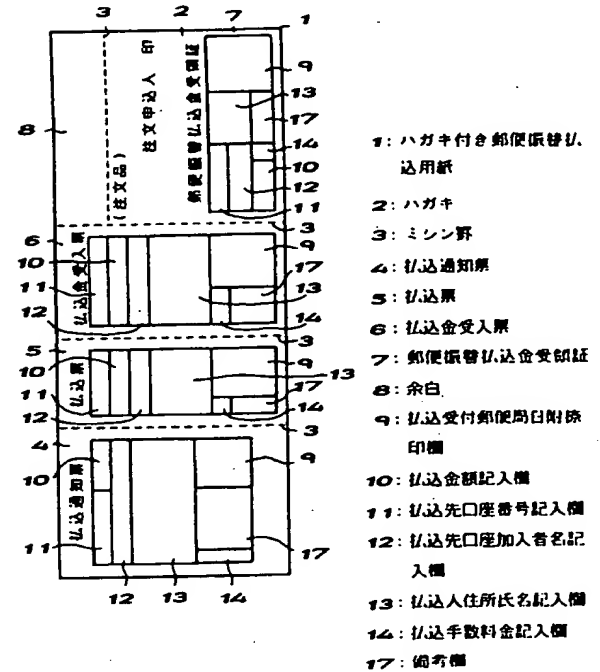
(5)は払込票 (6)は払込金受入票

(7)は郵便振替払込金受領証 (8)は余白

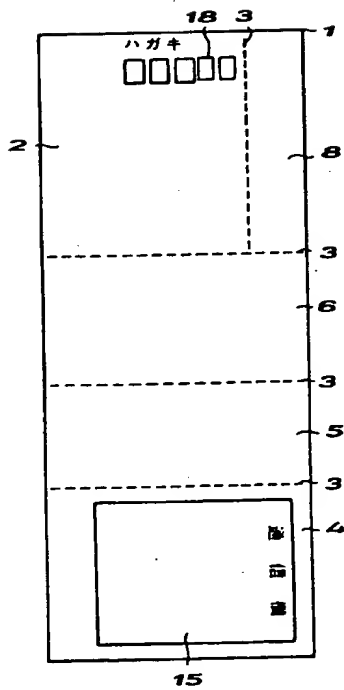
- (9)は払込受付郵便局日附捺印欄  
 (10)は払込金額記入欄  
 (11)は払込先口座番号記入欄  
 (12)は払込先口座加入者名記入欄  
 (13)は払込人住所氏名記入欄  
 (14)は払込手数料金記入欄  
 (15)は通信欄 (16)は郵便振替払込用紙  
 (17)は備考欄 (18)は郵便番号記入欄

特許出願人 長崎達也

第 1 図



第 2 図



第 3 図

